学校経営推進費 事業計画書

1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立西成高等学校
取り組む課題	D 生徒の自立を支える教育の充実
評価指標	・進級卒業率の向上 ・わかりやすい授業との評価向上 ・学校満足度の維持向上 ・不登校の減少
計画名	『勉強嫌いが学校好きになる学校づくり—にしなり学 LAB』事業

2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画 の中期的目標	<p>2. Competency（コンピテンシー）を育てる</p> <p>「Less is More」＝知識量は少ないとしても、より豊かな学びにつながる —小中学校時代の学習の躓きを取り戻すためにも、厳選された学習内容が重要である。各教科における知識・理解を厳選し将来性との最適地点を探求する。</p> <p>○「N-Time」（1年次ステップ・スクールとしての必履修科目）・「にしなり学」設定科目群（2・3年次ステップ・スクール必履修科目）を通じて、学校文化ともなるオンリーワンの学びを実践する。</p> <p>○生徒の「学習力」向上のため、学習に対する自己評価を積極的に活用したアセスメントをおこなう。</p> <p>○多面的な評価方法の開発で生徒の学習意欲を伸ばす。</p> <p>○リテラシーの育成に留意し、易しい日本語による授業を行う。</p> <p>○また、多様なルーツの生徒への学習指導として、思考言語に留意する。</p> <p>○地域連携本部を中心に校内外の連携により、生徒の職業観・勤労観の自覚を育てる。</p> <p>○1年次のアルバイト支援、2年次のインターンシップを通して、段階的・実践的な職業教育を実施する。</p> <p>○1年次の「N-TIME」において、SCの協力のもとソーシャルスキル・トレーニングを取り入れる。</p> <p>○定着支援にも重点をおく。</p> <p>○R4 学校経営推進費事業「生徒を勇気づけるキャリアステージ計画」（地域協働キャリアセンター構想）を活用して整備を進めた「地域協働キャリアセンター」の取組みにより、地域と連携し、生徒の社会参加を促進する。</p> <p>4. 「地域連携」「地域協働」を育む</p> <p>校務運営委員会を「地域連携本部」と位置づけ、あらゆる学校業務を地域連携として実行する。西成教育サポート連絡会を中心に近隣の義務制学校に指導と支援の方法を学び、学習保障を行う。</p> <p>○「産業社会と人間」「N-TIME」「総合的な探究の時間＝チャレンジ」の取組みを「にしなり学びの発表会」（仮称）で報告する。</p> <p>○地域連携本部のもと、インターンシップなど生徒の校外活動を積極的に支援する。</p> <p>○「地域まるごとエンパワー」をめざし、令和6年度スタートのオンリーワンの学び「にしなり学」指定科目群を実現する。</p>
------------------	---

<p>事業目標</p>		<p>①地域連携・地域協働の推進により、生徒の学びの動機づけを行う。それを通じて学びの主体である生徒の自信を回復する。</p> <p>②西成高校における Only One の学びにふさわしいアセスメントの充実を図る（アセスメント LAB によるあらゆる教育活動や福祉的側面へのアセスメントの開発を行う）。</p> <p>※アセスメント LAB とは校内におけるアセスメントにかかわる研究組織</p> <p>③校内 10 教科による「にしなり学」設定科目群の学びを実現することで、生徒にも地域にも自信と活力を生み出す。</p>										
<p>取組みの概要</p>		<table border="1"> <tr> <td data-bbox="188 510 264 797"> <p>整備する設備・物品</p> </td> <td data-bbox="264 510 1481 797"> <p>①「靴づくり工房」の電源工事（動力電源配線一式）</p> <p>②にしなり学 LAB 整備（教材保管・作業・展示・ミーティング等に活用）・整理棚・作業ミーティング兼用机</p> <p>③e スポーツコース新設（ゲーム機材、コントローラー、ソフト一式、移動式電子黒板）</p> <p>④にしなり学（スポーツコース・和太鼓）長胴太鼓一式、桴</p> <p>⑤ネットワーク型カラーインクジェットプリンター（A3 対応）</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 797 264 987"> <p>前年度</p> </td> <td data-bbox="264 797 1481 987"> <p>○NAC（西成高一步前委員会）でカリキュラムの策定研究</p> <p>○NSC（西成高校靴づくり部）を立ち上げ、靴作りの学びを先行実施（西成製靴塾外部施設）</p> <p>○「言葉と文化」受講の外国につながる生徒による小学校での講演（スペイン語話者）</p> <p>○50 周年記念式典で「西成高校靴づくり部」が登壇し、取組みと作品（作成した靴）を披露</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 987 264 1469"> <p>初年度</p> </td> <td data-bbox="264 987 1481 1469"> <p>○先進校視察（東京都および福岡県など不登校生徒への支援に関する先進的取組みを視察）。</p> <p>○NAC（西成高一步前委員会）及び地域連携本部において、新校のカリキュラムを実際に運用するための研修及び実験（オープンスクールでの体験授業または出前授業として実施）する。</p> <p>○アセスメント LAB を立ち上げ学校教育にアセスメントをどのように接続するのかを研修研究する。（学識や専門人材の参加予定）また、日本語指導のメソッドを活用し、ステップ・スクール 1 期生の「リテラシーのチカラ」を測定し、教育活動全般の基盤について研究方向づけする。</p> <p>○従来の「エンパワ発表会」を改編し「One STEP Forward フェスタ」（仮称）を年度末に実現する。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1469 264 1805"> <p>2 年 め</p> </td> <td data-bbox="264 1469 1481 1805"> <p>○新カリキュラム 新コースでの専門教科「e スポーツ理論」「e スポーツ実践」をはじめ、3 系列 6 コースの取組みを「One STEP Forward フェスタ」（仮称）で発表する。</p> <p>○にしなり学選択科目を初めて実施する。取組みを記録するとともに、ネットを通じて広く発信するとともに、上記フェスタで発表する。</p> <p>○2 年生でエンジョイタイム（1H/WEEK）を実施する。従来家庭や地域で伝承されてきた文化（遊びや手技など）を楽しむ。</p> <p>○アセスメント LAB で「リテラシーのチカラ」を分析し、教材・教案を開発する。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1805 264 2089"> <p>3 年 め</p> </td> <td data-bbox="264 1805 1481 2089"> <p>○第 1 回にしなり学シンポジウムを開催（生徒発表と教員の取組報告、学識協力者による講演またはパネルトーク）し、成果を公開広報する。</p> <p>○e スポーツコース主催「にしなり小中学生 e スポーツフェスタ」（仮称）を開催する（広報・運営すべてを生徒が実施）。</p> <p>○アセスメント LAB について、「リテラシーのチカラ」（仮称）の取組みを報告冊子にまとめて発行する。</p> </td> </tr> </table>	<p>整備する設備・物品</p>	<p>①「靴づくり工房」の電源工事（動力電源配線一式）</p> <p>②にしなり学 LAB 整備（教材保管・作業・展示・ミーティング等に活用）・整理棚・作業ミーティング兼用机</p> <p>③e スポーツコース新設（ゲーム機材、コントローラー、ソフト一式、移動式電子黒板）</p> <p>④にしなり学（スポーツコース・和太鼓）長胴太鼓一式、桴</p> <p>⑤ネットワーク型カラーインクジェットプリンター（A3 対応）</p>	<p>前年度</p>	<p>○NAC（西成高一步前委員会）でカリキュラムの策定研究</p> <p>○NSC（西成高校靴づくり部）を立ち上げ、靴作りの学びを先行実施（西成製靴塾外部施設）</p> <p>○「言葉と文化」受講の外国につながる生徒による小学校での講演（スペイン語話者）</p> <p>○50 周年記念式典で「西成高校靴づくり部」が登壇し、取組みと作品（作成した靴）を披露</p>	<p>初年度</p>	<p>○先進校視察（東京都および福岡県など不登校生徒への支援に関する先進的取組みを視察）。</p> <p>○NAC（西成高一步前委員会）及び地域連携本部において、新校のカリキュラムを実際に運用するための研修及び実験（オープンスクールでの体験授業または出前授業として実施）する。</p> <p>○アセスメント LAB を立ち上げ学校教育にアセスメントをどのように接続するのかを研修研究する。（学識や専門人材の参加予定）また、日本語指導のメソッドを活用し、ステップ・スクール 1 期生の「リテラシーのチカラ」を測定し、教育活動全般の基盤について研究方向づけする。</p> <p>○従来の「エンパワ発表会」を改編し「One STEP Forward フェスタ」（仮称）を年度末に実現する。</p>	<p>2 年 め</p>	<p>○新カリキュラム 新コースでの専門教科「e スポーツ理論」「e スポーツ実践」をはじめ、3 系列 6 コースの取組みを「One STEP Forward フェスタ」（仮称）で発表する。</p> <p>○にしなり学選択科目を初めて実施する。取組みを記録するとともに、ネットを通じて広く発信するとともに、上記フェスタで発表する。</p> <p>○2 年生でエンジョイタイム（1H/WEEK）を実施する。従来家庭や地域で伝承されてきた文化（遊びや手技など）を楽しむ。</p> <p>○アセスメント LAB で「リテラシーのチカラ」を分析し、教材・教案を開発する。</p>	<p>3 年 め</p>	<p>○第 1 回にしなり学シンポジウムを開催（生徒発表と教員の取組報告、学識協力者による講演またはパネルトーク）し、成果を公開広報する。</p> <p>○e スポーツコース主催「にしなり小中学生 e スポーツフェスタ」（仮称）を開催する（広報・運営すべてを生徒が実施）。</p> <p>○アセスメント LAB について、「リテラシーのチカラ」（仮称）の取組みを報告冊子にまとめて発行する。</p>
<p>整備する設備・物品</p>	<p>①「靴づくり工房」の電源工事（動力電源配線一式）</p> <p>②にしなり学 LAB 整備（教材保管・作業・展示・ミーティング等に活用）・整理棚・作業ミーティング兼用机</p> <p>③e スポーツコース新設（ゲーム機材、コントローラー、ソフト一式、移動式電子黒板）</p> <p>④にしなり学（スポーツコース・和太鼓）長胴太鼓一式、桴</p> <p>⑤ネットワーク型カラーインクジェットプリンター（A3 対応）</p>											
<p>前年度</p>	<p>○NAC（西成高一步前委員会）でカリキュラムの策定研究</p> <p>○NSC（西成高校靴づくり部）を立ち上げ、靴作りの学びを先行実施（西成製靴塾外部施設）</p> <p>○「言葉と文化」受講の外国につながる生徒による小学校での講演（スペイン語話者）</p> <p>○50 周年記念式典で「西成高校靴づくり部」が登壇し、取組みと作品（作成した靴）を披露</p>											
<p>初年度</p>	<p>○先進校視察（東京都および福岡県など不登校生徒への支援に関する先進的取組みを視察）。</p> <p>○NAC（西成高一步前委員会）及び地域連携本部において、新校のカリキュラムを実際に運用するための研修及び実験（オープンスクールでの体験授業または出前授業として実施）する。</p> <p>○アセスメント LAB を立ち上げ学校教育にアセスメントをどのように接続するのかを研修研究する。（学識や専門人材の参加予定）また、日本語指導のメソッドを活用し、ステップ・スクール 1 期生の「リテラシーのチカラ」を測定し、教育活動全般の基盤について研究方向づけする。</p> <p>○従来の「エンパワ発表会」を改編し「One STEP Forward フェスタ」（仮称）を年度末に実現する。</p>											
<p>2 年 め</p>	<p>○新カリキュラム 新コースでの専門教科「e スポーツ理論」「e スポーツ実践」をはじめ、3 系列 6 コースの取組みを「One STEP Forward フェスタ」（仮称）で発表する。</p> <p>○にしなり学選択科目を初めて実施する。取組みを記録するとともに、ネットを通じて広く発信するとともに、上記フェスタで発表する。</p> <p>○2 年生でエンジョイタイム（1H/WEEK）を実施する。従来家庭や地域で伝承されてきた文化（遊びや手技など）を楽しむ。</p> <p>○アセスメント LAB で「リテラシーのチカラ」を分析し、教材・教案を開発する。</p>											
<p>3 年 め</p>	<p>○第 1 回にしなり学シンポジウムを開催（生徒発表と教員の取組報告、学識協力者による講演またはパネルトーク）し、成果を公開広報する。</p> <p>○e スポーツコース主催「にしなり小中学生 e スポーツフェスタ」（仮称）を開催する（広報・運営すべてを生徒が実施）。</p> <p>○アセスメント LAB について、「リテラシーのチカラ」（仮称）の取組みを報告冊子にまとめて発行する。</p>											

	取組みの 主担・実 施者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連携本部事務局（首席を事務局長とする運営委員会と同じメンバー、R6 年度発足済み） ・ NAC（西成高校一步前委員会：教頭を委員長とし、教務学習・生徒指導・広報企画・生徒会保健の4 課長、こども人権室・生徒生活支援室・進路保障室の3 室長を基板に推薦委員で構成） ・ アセスメント LAB（校長を委員長に教務学習課員及び参加希望者で構成 現在 SC 1 名、実習教諭 1 名、教諭 1 名）
成果の検証方法と評価指標	初年度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 年生から 2 年生への進級率（進級者/入学者）：90% ※R5 84.5% ■ 学校満足度：90% ※R5 90.1% ■ 授業が分かりやすい肯定感：90% ※R5 89.1% ■ 卒業率：70% ※R5 68.6%
	2 年め	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 年生から 2 年生への進級率（進級者/入学者）：92% ■ 学校満足度：92% ■ 授業が分かりやすい肯定感：92% ■ 卒業率：75%
	3 年め	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 年生から 2 年生への進級率（進級者/入学者）：95% ■ 学校満足度：95% ■ 授業が分かりやすい肯定感：95% ■ 卒業率：80%